

宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業

提出書類記載要領及び様式集

【修正版】

平成29年5月24日

宇部市上下水道局

目 次

第 1	本書の位置付け.....	1
第 2	提出書類記載要領.....	1
1	一般的事項.....	1
2	参加辞退の提出書類及び部数.....	1
3	提案書の提出書類及び部数.....	1
4	提案書類の様式.....	3
第 3	様式集.....	11

第1 本書の位置付け

本提出書類記載要領及び様式集は、宇部市上下水道局（以下「市」とする。）が、実施する「宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業」（以下「本事業」という。）の設計、建設工事及び維持管理に関し、実施する事業者の募集・選定を行うに当たって、応募に参加しようとする者を対象に交付する募集要項と一体となるものである。

様式集は、応募参加者が本事業の応募等に参加するために必要な応募時に提出する見積書や技術提案書等の書類の様式等について、作成要領と合わせて示すものである。

第2 提出書類記載要領

1 一般的事項

提出書類の作成に当たっては、特に市の指示がない限り、次の事項に留意すること。

- ①使用する言語は日本語、単位は計量法（平成4年法律第51号）に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時とする。
- ②Microsoft Word 又は Excel（Windows 版、保存形式は2003以前とする。）により作成することを基本とする。ただし、提出書類に貼付する図表や図面については、この限りでない。
- ③原則として横書きで記載すること。
- ④使用する文字サイズは、10.5ポイント以上とすること。ただし、図表中や図面中の文字サイズについては、これに限らない。
- ⑤各様式に掲げる指示を踏まえること。
- ⑥製本に当たっては、再利用に不向きな素材を使用しないこと。
- ⑦応募時に提出する技術提案書等の正本には、様式の指定欄に応募参加者が自ら定めたコンソーシアム名を記入すること。なお、技術提案書等の副本には、応募時参加資格審査で資格を満足した企業に通知されるアルファベットのコンソーシアム名を記入するとともに、コンソーシアムが特定されるような具体的な企業名称は明記せず、設計企業A等、アルファベットや数字を使って表現すること。

2 参加辞退の提出書類及び部数

参加辞退時は、次の書類を1部提出すること。

様式番号	様式名称	提出部数
様式 10	参加辞退届	1部

3 提案書の提出書類及び部数

提案書の提出書類、様式、規格等を表3.1に示す。

表 3.1 提出書類の様式、規格及び部数

提出書類		指定様式等	規格等	提出部数	
提案書	事業計画及び実施体制・実績	様式Ⅰ	A 4 版（製本）	19 部 （うち正本 1 部）	
	技術提案書	設計・建設に関する提案書	様式Ⅱ	19 部 （うち正本 1 部）	
		維持管理に関する提案書	様式Ⅲ	19 部 （うち正本 1 部）	
	施設計画図面集		任意	A 4 版（観音製本）	19 部 （うち正本 1 部）
	要求水準書セルフチェックリスト		任意	A 4 版（製本）	19 部 （うち正本 1 部）
	添付資料		任意	A 4 版（製本）	19 部 （うち正本 1 部）
	提案書の電子データ		—	CD-R 又は DVD-R	9 部 （うち正 1 部）
見積書		様式Ⅳ	A 4 版（製本）	1 部	

上表に示す提案書は、下記①～④に分けて提出すること。

- ① 事業計画及び実施体制・実績
技術提案書（設計・建設に関する提案書、維持管理に関する提案書）
要求水準書セルフチェックリスト
- ② 施設計画図面集
- ③ 添付資料
- ④ 提案書の電子データ

これらの正本、副本の作成あたっては、下記事項を条件とする。

【製本部数】

- ・ 正本（1 部）：袋綴じ製本とし、契印を押すこと。（表 3.2 参照）
- ・ 副本（18 部）：ファイル綴じ製本とすること。（表 3.2 参照）

表 3.2 提案書部数内訳表

提案書	正本		副本	
	部数	備考	部数	備考
①	1 部	様式の指定欄に応募参加者が自ら定めたコンソーシアム名を記入すること。	18 部	応募時参加資格審査で資格を満足した企業に通知されるアルファベットのコンソーシアム名を記入するとともに、コンソーシアムが特定されるような具体的な企業名称は明記せず、設計企業 A 等、アルファベットや数字を使って表現すること。
②	1 部	各図面に応募参加者が自ら定めたコンソーシアム名を記入すること。	18 部	各図面に応募時参加資格審査で資格を満足した企業に通知されるアルファベットのコンソーシアム名を記入し、企業名称は、アルファベットや数字を使って表現すること。

提案書	正本		副本	
	部数	備考	部数	備考
③	1部	各頁に応募参加者が自ら定めたコンソーシアム名を記入すること。	4部	様式I-4-1～I-5-3に関する添付資料については正本と同様のものを添付する。これ以外の添付資料は、各頁に応募時参加資格審査で資格を満足した企業に通知されるアルファベットのコンソーシアム名を記入し、企業名称は、アルファベットや数字を使って表現すること。
			14部	様式I-4-1～I-5-3に関する添付資料を除くこと。これ以外の添付資料は、各頁に応募時参加資格審査で資格を満足した企業に通知されるアルファベットのコンソーシアム名を記入し、企業名称は、アルファベットや数字を使って表現すること。
④	1部	①～③の電子データ	8部	①～③の電子データ。ただし、様式I-4-1～I-5-3に関する添付資料を除くこと。

【留意点】

- ・ ページ番号については、正本・副本を同じ番号とし、添付しない様式、資料については欠番扱いとする。
- ・ 施設図面集を除く副本は、パイプ式ファイル（厚み10cm以下）に綴じ、1冊に収まらない場合は、（その1）、（その2、以下続く）を付与して分冊可能とする。

4 提案書類の様式

提案書類の様式は、以下の表のとおりとする。

（1）事業計画及び実施体制・実施実績に関する書類様式

表 4.1 事業計画及び実施体制・実施実績に関する書類様式（様式I）

様式番号	様式名称	様式	枚数制限
I-1-1	事業計画及び実施体制・実施実績 表紙	指定様式	A4版 1枚
I-1-2	事業実施方針	指定様式	A4版 2枚
I-2	事業計画	指定様式	A4版 2枚
別添1	長期収支計画	指定様式	A3版 枚数任意
I-3	事業実施体制	指定様式	A4版 3枚以内
I-4-1	応募者の実績 設計企業の実績	指定様式	A4版 3枚以内
I-4-2	応募者の実績 建設（土木建築）企業の実績	指定様式	A4版 3枚以内
I-4-3	応募者の実績 建設（機械工事）企業の実績	指定様式	A4版 3枚以内
I-4-4	応募者の実績 建設（電気工事）企業の実績	指定様式	A4版 3枚以内
I-4-5	応募者の実績 維持管理企業の実績	指定様式	A4版 3枚以内
I-5-1	各業務実施体制と業務担当者の実績	指定様式	A4版 1枚
別添1	設計業務担当予定従業者の資格・経験	指定様式	A4版又はA3版3枚以内

様式番号	様式名称	様式	枚数制限
I-5-2	各業務実施体制と業務担当者の実績	指定様式	A4版 1枚
別添1	建設業務担当予定従業者の資格・経験	指定様式	A4版:2枚以内
I-5-3	各業務実施体制と業務担当者の実績	指定様式	A4版:2枚以内
別添1	維持管理業務担当予定従業者の資格・経験	指定様式	A4版:2枚以内
I-6	リスク管理に関する提案	指定様式	A4版:2枚以内
別添1	リスク管理に関する提案	指定様式	枚数制限なし
I-7-1	調査設計期間中のセルフモニタリングに関する提案	指定様式	A4版:1枚
I-7-2	建設期間中のセルフモニタリングに関する提案	指定様式	A4版:1枚
I-7-3	維持管理期間中のセルフモニタリングに関する提案	指定様式	A4版:2枚以内

(2) 技術提案書（様式Ⅱ、様式Ⅲ）

①技術提案書作成に当たっての留意事項

本技術提案書は、要求水準書で規定された必須項目を満足した技術提案がなされているか確認を行う基礎審査に活用するため、任意様式による要求水準書セルフチェックリストで確認しながら作成すること。

なお、提案を裏付ける資料等を提案書別途の添付資料として添付する場合は、指定様式の目次に記入した上で、必ず提案書本文中に資料番号、資料名称、ページ等の該当箇所を明記すること。

様式に枚数指定がない場合は任意（枚数制限なし）とするが、わかりやすく簡潔に記述すること。また、A3版はA4版に折り込むこと。

②技術提案書様式（様式Ⅱ、様式Ⅲ）

表 4.2 技術提案書様式（様式Ⅱ、様式Ⅲ）

様式番号	様式名称	様式	枚数制限
技術提案書の概要			
Ⅱ-A-1	技術提案書 表紙	指定様式	A4版 1枚
Ⅱ-A-2	全体概要書	指定様式	A4版 4枚
Ⅱ-A-3	添付資料リスト一覧	指定様式	A4版 枚数任意
Ⅱ-A-4	関係法令リスト	指定様式	A4版 2枚
設計・建設及び施設能力に関する事項			
Ⅱ-1-1	調査・設計に関する提案 中表紙	指定様式	A4版 1枚
Ⅱ-1-2	事前調査計画	指定様式	A4版又はA3版 2枚
Ⅱ-1-3	事前調査計画 測量計画	指定様式	A3版 2枚
Ⅱ-1-4	事前調査計画 地下埋設物調査計画	指定様式	A4版 1枚
Ⅱ-1-5	事前調査計画 地質調査計画	指定様式	A3版 2枚
Ⅱ-2-1	合流改善（貯留）計画	指定様式	A4版又はA3版 3枚
Ⅱ-2-2	流入管路 施設計画	指定様式	A4版又はA3版 3枚

様式番号	様式名称	様式	枚数制限
Ⅱ-2-3	ポンプ場 土木施設	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-2-4	ポンプ場 建築施設	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-2-5	建築施設計画概要 (1/2)	指定様式	A4 版 3 枚
Ⅱ-2-6	建築施設計画概要 (2/2)	指定様式	A4 版 3 枚
Ⅱ-2-7	ポンプ場 機械設備	指定様式	A3 版 3 枚
Ⅱ-2-8	機械設備計画 主要設備リスト	指定様式	A4 版 枚数任意
Ⅱ-2-9	ポンプ場 電気設備	指定様式	A3 版 3 枚
Ⅱ-2-10	電気・計装設備計画 受変電設備 主要設備リスト	指定様式	A4 版 枚数任意
Ⅱ-2-11	電気・計装設備計画 自家発電設備 主要設備リスト	指定様式	A4 版 枚数任意
Ⅱ-2-12	電気・計装設備計画 制御電源及び計装用電源設備 主要設備リスト	指定様式	A4 版 枚数任意
Ⅱ-2-13	電気・計装設備計画 負荷設備 主要設備リスト	指定様式	A4 版 枚数任意
Ⅱ-2-14	電気・計装設備計画 計装設備 主要設備リスト	指定様式	A4 版 枚数任意
Ⅱ-2-15	電気・計装設備計画 監視設備 主要設備リスト	指定様式	A4 版 枚数任意
Ⅱ-2-16	電気・計装設備計画 建築付帯設備 主要設備リスト	指定様式	A4 版 枚数任意
Ⅱ-2-17	放流渠 管路施設	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-2-18	吐口 土木施設	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-2-19	吐口 機械設備・電気設備	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-2-20	試運転計画	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-2-21	汚水圧送管	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-2-22	鵜の島ポンプ場撤去工事	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-2-23	栄川ポンプ場撤去工事	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅱ-3-1	施工計画	指定様式	A4 版 6 枚
	工事工程表	任意様式	A3 版 3 枚
Ⅱ-3-2	建設工事実施に伴う事前・事後調査業務計画	指定様式	A4 版又は A3 版 2 枚
Ⅱ-3-3	工事期間中の機能維持	指定様式	A4 版又は A3 版 2 枚
Ⅱ-4	工事管理	指定様式	A4 版 2 枚
Ⅱ-5	地元配慮・地域経済活性化	指定様式	A4 版 2 枚
Ⅱ-6-1	整備計画における環境配慮	指定様式	A4 版又は A3 版 2 枚
Ⅱ-6-2	施工計画における環境配慮	指定様式	A4 版又は A3 版 2 枚
Ⅱ-7	施設整備期間中の災害・事故対応	指定様式	A4 版 2 枚
Ⅱ-8	その他の提案	指定様式	A4 版又は A3 版 2 枚
維持管理に関する事項			
Ⅲ-1-1	維持管理提案 表紙	指定様式	A4 版 1 枚
Ⅲ-1-2	ストックマネジメントの提案	指定様式	A4 版又は A3 版 3 枚
Ⅲ-1-3	維持管理業務実施体制の提案	指定様式	A4 版 3 枚

様式番号	様式名称	様式	枚数制限
Ⅲ-1-4	担当予定従業者の資格・経験	指定様式	A4版 3枚
Ⅲ-1-5	維持管理業務に関する提案	指定様式	A4版 6枚
Ⅲ-1-6	清掃、植栽管理計画	指定様式	A4版 2枚
Ⅲ-1-7	見学者対応協力計画	指定様式	A4版 2枚
Ⅲ-1-8	災害及び事故時の対応についての提案	指定様式	A4版 4枚
Ⅲ-1-9	事業期間中の市職員の技術継承支援に関する提案	指定様式	A4版 2枚
Ⅲ-1-10	マニュアル・計画書等の整備運用	指定様式	A4版 2枚
Ⅲ-1-11	事業終了時の引継ぎに関する提案	指定様式	A4版 3枚
Ⅲ-1-12	事業終了時の施設の引渡しに関する提案	指定様式	A4版 2枚
Ⅲ-2-1	管理方法及びコスト縮減等の工夫、効果的な手法等の提案	指定様式	A4版 3枚
Ⅲ-2-2	ユーティリティの調達管理計画	指定様式	A4版 3枚
Ⅲ-2-3	情報管理	指定様式	A4版 2枚
Ⅲ-2-4	保安計画	指定様式	A4版 2枚
Ⅲ-3-1	保守点検計画	指定様式	A4版 4枚
Ⅲ-3-2	土木施設・建築施設 保守・点検計画 保守・点検リスト	指定様式	A4版 枚数任意
Ⅲ-3-3	機械設備 保守・点検計画 保守・点検リスト	指定様式	A4版 枚数任意
Ⅲ-3-4	電気・計装設備 保守・点検計画 保守・点検リスト	指定様式	A4版 枚数任意
Ⅲ-4	一体的な維持管理に関する提案	指定様式	A4版 3枚
Ⅲ-5	その他の提案	指定様式	A4版又はA3版 2枚

(3) 見積に関する書類様式

見積書は、見積に関する書類様式（様式Ⅳ）全てを袋綴じ製本したものを封筒（様式任意、ただし、見積書在中であることを明記）に入れて1部提出すること（表 3.1 参照）。また、見積書の書類様式は、下表 4.3 に示すとおりとする。

表 4.3 見積に関する書類様式（様式Ⅳ）

様式番号	様式名称	様式指定等
様式Ⅳ-1-1	見積書 表紙	指定様式
様式 11	参加資格確認結果通知書	指定様式
様式Ⅳ-1-2	見積書類提出届	指定様式
様式Ⅳ-2	見積書	指定様式
別添 1	見積金額内訳書（建設工事等請負代金）	指定様式
別添 2	見積金額内訳書（維持管理費）	指定様式
別添 3	年度別ライフサイクルコスト	指定様式
別添 4	年度別維持管理費 C-1 内訳表	指定様式
別添 5	年度別維持管理費 C-2 内訳表	指定様式

(4) 施設計画図面集

本技術提案書は、要求水準書で規定された必須項目を満足した技術提案がなされているか確認を行う基礎審査に活用するため、任意様式による要求水準書セルフチェックリストで確認しながら作成すること。下表の図面目録（参考）であげた図面を網羅した上で、提案施設の概要が把握できる図面を作成してください。

表 4.4 図面目録（参考）

図面番号	図面名称	縮尺	備考
ポンプ場 土木施設（C）			
C-1	全体平面図	1/2500	
C-2	一般平面図	1/300	
C-3	水位関係図	1/200	
C-4	平面図	1/200	
C-5	断面図	1/200	
C-6	仮設図（土留工、仮設栈橋等）	1/200	
C-7	吐口工一般図	1/100	
C-8	吐口仮設図	1/100	
C-9	吐口地盤改良図	1/100	
C-10	場内整備	1/200	
C-11	排水施設計画図（雨水、汚水）	1/200	
ポンプ場 建築施設（A）			
A-1	仕上表	—	
A-2	防火区画図	1/200	
A-3	各階平面図	1/200	
A-4	立面図	1/200	
A-5	断面図	1/200	
A-6	鳥瞰図	—	
ポンプ場 建築付帯設備（機械）（AM）			
AM-1	配置図	1/300	
AM-2	空調・換気設備 系統図	—	
AM-3	空調・換気設備 機器表	—	
AM-4	給排水設備 系統図	—	
AM-5	給排水設備 機器表	—	
ポンプ場 建築付帯設備（電気）（AE）			
AE-1	配置図	1/300	

図面番号	図面名称	縮尺	備考
A E-2	幹線系統図	—	
A E-3	主幹盤結線図	—	
A E-4	電灯盤結線図	—	
A E-5	照明器具リスト	—	
ポンプ場 機械設備 (M)			
M-1	機械フローシート (ゲート設備・スクリーンかす設備・雨水流入水路除塵・同砂溜り除砂設備・汚水沈砂設備・汚水ポンプ設備・脱臭設備・用水設備)	—	
M-2	主要設備配置平面図・断面図	1/100	
M-3	主要配管ルート図	1/100	
ポンプ場 電気設備 (E)			
E-1	単線結線図	—	
E-2	機器姿図 (受変電設備・自家発電設備)	1/20	
E-3	配線系統図	—	
E-4	計装フローシート	—	
E-5	システム構成図	—	
E-6	主要設備配置平面図・断面図	1/100	
E-7	主要幹線ルート図	1/100	
E-8	接地系統図、特殊電源系統図	—	
合流幹線管渠等 土木施設 (K 1) ※居能 1 号バイパス幹線、栄川 1 号バイパス幹線、西部合流圧送幹線及び既設管路施設接続部			
K1-1	系統図	1/2500	
K1-2	区画割施設平面図	1/2500	
K1-3	平面図	1/500	
K1-4	縦断面図	H=1/500 V=1/100	
K1-5	横断面図	1/100	
K1-6	構造図	1/100	
K1-7	圧送配管図	1/250	
K1-8	掘削断面図	1/50	
K1-9	仮設図	1/100	
K1-10	地盤改良図	1/100	
K1-11	作業ヤード計画図	1/100	

図面番号	図面名称	縮尺	備考
K1-12	管渠切替工一般図	1/100	
K1-13	管渠切替工仮設図	1/100	
K1-14	付帯工図	1/500	
放流渠等 土木施設 (K 2)			
K2-1	系統図	1/2500	
K2-2	平面図	1/500	
K2-3	縦断面図	H=1/500 V=1/100	
K2-4	横断面図	1/100	
K2-5	構造図	1/100	
K2-6	掘削断面図	1/50	
K2-7	仮設図	1/100	
K2-8	地盤改良図	1/100	
K2-9	作業ヤード計画図	1/100	
K2-10	付帯工図	1/500	
既設ポンプ場撤去 (R)		※鵜の島ポンプ場、栄川ポンプ場	
R-1	全体平面図	1/2500	
R-2	一般平面図	1/300	
R-3	撤去仮設図 (建築・土木)	1/200	
R-4	杭撤去図	1/200	
R-5	管渠充填工一般図	1/200	
R-6	付帯工図	1/200	

※作成する図面に応じ欄を追加すること。

※表中の図面番号は参考であり、同図面種類で複数枚に渡る場合は、適宜変更すること。

※表中の図面名称、縮尺は参考であり、適宜変更すること。

①図面作成要領

ア 土木図面の作成要領

(a) 一般平面図

本事業における全体平面図として、一般平面図を作図すること。図面内には、以下の項目等をわかり易く表記すること。図面は縮尺 1/300 で作成すること。

- 1) 土木建築施設及び外構施設
- 2) 仮設

イ 建築図面の作成要領

提案した建築施設の計画図を以下の内容に基づき作成すること。

(a) 平面図

方位、間取り、各室の用途、部屋名称、外形寸法について記入すること。

(b) 立面図

2面以上について記入すること。

(c) 断面図

2断面以上、縮尺（1/100 又は 1/200）、断面位置（KEY PLAN 又は平面図に記述）について記入すること。なお断面は直交する面とし、主要諸室の断面形状がわかる位置とする。

ウ 機械設備図面の作成要領

(a) 機械フローシート

主要な設備の仕様がわかるように記入すること。

(b) 設備配置平面図・断面図

主要な設備の名称や配置、点検スペース（離隔を記入）等がわかるように作成すること。主要設備として計上しなかった付属設備については、配置位置（概略の外枠）がわかる程度を記入すること。

(c) 主要配管ルート図（建物内）

建物内外取り合い（場内配管図と整合）と建物の主要配管のルート、口径、管材や流体名がわかるように記入すること。

エ 電気・計装設備図面の作成要領

(a) 単線結線図

対象負荷がわかるように記入すること。

② 鳥瞰図（パース）

本鳥瞰図（パース）はカラーで作成し、本事業で整備を行う土木・建築施設の概観等を含め、施設全体を把握できる俯瞰的なものとする。

③ 図面製本方法、提出部数

上記の施設計画図面を A3 版で作成し、A4 に観音製本し、提出すること。

第3 様式集

(様式 10)

平成 年 月 日

宇部市上下水道事業管理者

上下水道局長 和田 誠 一 郎 様

参加辞退届

申請者

コンソーシアム名 _____

代表企業

所在地 _____

商号又は名称 _____

代表者氏名 _____ (印)

当コンソーシアムは、「宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業」に係る参加表明書を提出しましたが、次の理由により辞退します。

記

1 理由

コンソーシアム名	
----------	--

(様式 I-1-1)

宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業

事業計画及び実施体制・実施実績 表紙

平成 年 月 日

コンソーシアム名 _____

注1 提案に係るすべての書類のページ左上に、コンソーシアム名を付してください。

注2 様式は、指定がない場合には枚数制限はありませんが、わかりやすく簡潔に記述してください。なお、添付書類は枚数に数えません。

事業実施方針

- (1) 本事業の目的、事業者の役割、官民協働等のあり方等を正しく理解し、本施設の設計・建設及び維持管理を行うに当たっての基本方針について記述してください。

事業計画

- (1) 本事業の目的、事業者の役割、官民協働等のあり方等を正しく理解し、本施設の設計・建設及び維持管理を行うに当たっての事業計画について記述してください。
- (2) 維持管理に係る特別目的会社の長期収支計画を、様式 I-2 (別添 1) を使用して作成してください。

(様式 I-2 : 別添 1)

別途、Microsoft Excel ファイルの様式を使用して作成してください。

様式 I-2(別添1)

コンソーシアム名

長期収支計画

■ SPCの損益計算書

(単位:円)

	平成年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度	平成50年度	平成51年度	平成52年度	平成53年度	平成54年度	平成55年度	平成56年度	計
	事業(営業)年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
1) 営業収益																											
1)-1 玉川ポンプ場維持管理業務受託料																											
2) 営業費用																											
2)-1 会社経費																											
2)-2 維持管理費A-1(ユーティリティ費以外)																											
2)-3 維持管理費A-2(ユーティリティ費)																											
2)-4 維持管理費B-1 (電力料金等)雨水除く																											
2)-5 維持管理費B-2 (電力料金等)雨水のみ																											
2)-6 維持管理費B-3(雨天時動員費)																											
2)-7 維持管理費C-1(事業者が整備を行った施設の修繕費、ただし大規模を除く。)																											
3) 営業利益																											
4) 営業外収益																											
4)-1 受取利息																											
5) 営業外費用																											
5)-1 金利																											
6) 経常利益																											
7) 税引前当期利益																											
8) 法人税等																											
9) 当期純利益																											

■ SPCのキャッシュフロー表

(単位:円)

	平成年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度	平成50年度	平成51年度	平成52年度	平成53年度	平成54年度	平成55年度	平成56年度	計
	事業(営業)年度	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
1) 営業活動によるキャッシュフロー (キャッシュ項目)																											
2) 投資活動によるキャッシュフロー (キャッシュ項目)																											
3) 財務活動によるキャッシュフロー (キャッシュ項目)																											
4) 現金及び現金同等物の増減額																											
5) 現金及び現金同等物期首残高																											
6) 現金及び現金同等物期末残高																											

- ※ 記入欄、項目が足りない場合は、追加すること。
- ※ 消費税及び地方消費税を含めた金額とすること。物価変動は考慮しないこと。
- ※ 繰越欠損金を適用する場合は欄を追加すること。
- ※ 法人税等 = 課税所得 × 実効税率とし、実効税率を表示すること。
- ※ 見積に係る(様式-IV)との整合に留意すること。

コンソーシアム名	
----------	--

(様式 I-3)

事業実施体制
(1) 本事業に関わる各企業の名称、役割、関係等について図表（模式図等）を用いて記述してください。
(2) 本事業の実施体制及び人員配置（配置人員数、有資格者等）について記述してください。

コンソーシアム名

(様式 I-4-1)

応募者の実績

設計企業の実績

設計企業の実績					
<記載要領> ・平成 13 年度以降の公共下水道、流域下水道における排水能力が 10m ³ /秒以上のポンプ場新設に係る実施設計業務及び合流式緊急改善計画業務、内径 2,400mm 以上のシールド工事及び中大口径推進工事に係る実施設計業務について記述してください。 ・各 5 件(A4 版 3 枚)まで記載し、証票(契約書、仕様書の写し等)を添付資料に添付してください。				設計企業名	
	1	2	3	4	5
件名					
発注者					
設計場所					
契約金額					
契約工期					
受注形態	単体・共同企業体(出資比率 %)	単体・共同企業体(出資比率 %)	単体・共同企業体(出資比率 %)	単体・共同企業体(出資比率 %)	単体・共同企業体(出資比率 %)
設計概要					

※A4 版 : 3 枚以内

コンソーシアム名	
----------	--

(様式 I-4-2)

応募者の実績

建設（土木建築）企業の実績

建設（土木建築）企業の実績						
<記載要領> ・平成13年度以降の公共下水道、流域下水道における排水能力が20m ³ /秒以上の合流式又は雨水ポンプ場施設（又はこれと同等と市が認めるもの）に係る本体工事の施工実績（共同企業体での実績の場合は代表者に限る）について記述してください。 ・平成13年度以降において、内径2,400mm以上のシールド工事又は中大口径推進工事の施工実績（共同企業体での実績の場合は代表者に限る）について記述してください。 ・各5件（A4版3枚）まで記載し、証票（契約書、仕様書の写し等）を添付資料に添付してください。				建設 企業名		
	1	2	3		4	5
件名						
発注者						
設計場所						
契約金額						
契約工期						
新設・増設						
受注形態	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	
工事概要						

※A4版：3枚以内

コンソーシアム名

(様式 I-4-3)

応募者の実績

建設（機械工事）企業の実績

建設（機械工事）企業の実績					
<記載要領> ・平成 13 年度以降の公共下水道、流域下水道における合流式又は雨水ポンプ場施設（又はこれと同等と市が認めるもの）において、口径 1,500mm 以上で揚程 15m以上の雨水ポンプ設備に係る製作及び施工実績（共同企業体での実績の場合は代表者に限る）について記述してください。 ・5 件(A4 版 3 枚)まで記載し、証票(契約書、仕様書の写し等)を添付資料に添付してください。				設計 企業名	
	1	2	3	4	5
件名					
発注者					
設計場所					
契約金額					
契約工期					
新設・増設					
受注形態	単体・共同企業体(出資比率 %) その他(PFI・DBO等への参画)	単体・共同企業体(出資比率 %) その他(PFI・DBO等への参画)	単体・共同企業体(出資比率 %) その他(PFI・DBO等への参画)	単体・共同企業体(出資比率 %) その他(PFI・DBO等への参画)	単体・共同企業体(出資比率 %) その他(PFI・DBO等への参画)
工事概要					

※A4 版 : 3 枚以内

コンソーシアム名

(様式 I-4-4)

応募者の実績

建設（電気工事）企業の実績

建設（電気工事）企業の実績					
<記載要領> ・平成13年度以降の公共下水道、流域下水道における合流式又は雨水ポンプ場施設（又はこれと同等と市が認めるもの）において、非常用高圧発電機設備（1,000kVA以上）及び中央監視制御システムの施工実績（別工事での実績も可）について記述してください。 ・5件（A4版3枚）まで記載し、証票（契約書、仕様書の写し等）を添付資料に添付してください。				設計 企業名	
	1	2	3	4	5
件名					
発注者					
設計場所					
契約金額					
契約工期					
新設・増設					
受注形態	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）	単体・共同企業体（出資比率 %） その他（PFI・DBO等への参画）
工事概要					

※A4版：3枚以内

コンソーシアム名

(様式 I-4-5)

応募者の実績

維持管理企業の実績

維持管理企業の実績					
<記載要領> ・平成13年度以降の公共下水道、流域下水道における下水道終末処理場(合流式)の維持管理の履行実績(契約が完了していない実績も認めるが、5年以上の履行実績を有するものに限る)について記述してください。 ・5件(A4版3枚)まで記載し、証票(契約書、仕様書の写し等)を添付資料に添付してください。	企業名				
	1	2	3	4	5
件名					
発注者					
場所					
契約金額					
契約工期					
処理場規模					
受注形態	単体・共同企業体(出資比率 %)	単体・共同企業体(出資比率 %)	単体・共同企業体(出資比率 %)	単体・共同企業体(出資比率 %)	単体・共同企業体(出資比率 %)
包括委託	○又は-	○又は-	○又は-	○又は-	○又は-
業務概要					

※A4版：3枚以内

各業務実施体制と業務担当者の実績

設計業務担当予定従業者の資格・経験

<記載要領>

- (1) 設計業務の実施体制役割等について、A4版1枚以内で記述してください。
- (2) 別添1に設計業務に従事する管理技術者、照査技術者及び配置技術者（各工種：土木・建築・建築機械・建築電気・機械・電気）の資格及び設計実績（5件以内）について記述してください。
- (3) なお、実績については、優先交渉権者選定基準（表1.2）にあげた要件を満足するものを記述してください。
- (4) 設計を担当する管理技術者、照査技術者を含む各工種の設計業務の主任担当者毎に記載してください。
- (5) 設計を担当する管理技術者、照査技術者を含む各工種の技術者を複数候補あげる場合には全ての候補者について別添1を作成してください。

※A4版：1枚

コンソーシアム名

(様式 I-5-1) 別添 1

各業務実施体制と業務担当者の実績

設計業務担当予定従業者の資格・経験

<記載要領>

- ・ 設計を担当する管理技術者、照査技術者を含む各工種の設計業務の主任担当者毎に記載してください。
- ・ 設計業務の実務実績として、同種・類似業務の実績(最大 5 件まで)について記述してください。
- ・ 各工種の担当者毎に、A4 あるいは A3 版で記述してください。

【担当職種】: _____

氏名		生年月日	
工種		経験年数	
資格 ※欄の追加任意		取得年月日	

技術者としての実務経験実績

	業務名	発注者	業務場所	対象施設	対象施設能力/口径等	従事役職	業務概要	契約期間	契約金額 (千円)
1									
2									
3									
4									
5									

- * 業務概要については従事役職 (管理・照査・担当) も記載すること。
- * 業務実績を証明する書類として TECRIS または契約書・特記仕様書の写しを添付すること。
- * 欄は自由に拡大してください。

※A4 版又は A3 版 : 3 枚以内

各業務実施体制と業務担当者の実績

建設業務担当予定従業者の資格・経験

＜記載要領＞

- (1) 建設業務の実施体制と業務に従事する現場代理人、各工種の主任技術者又は監理技術者の資格及び実績について、記述してください。
- (2) 建設業務の実施体制については、A4版1枚以内で記述してください。
- (3) 業務に従事する現場代理人、各工種の主任技術者又は監理技術者の資格及び実績については、別添1に記述してください。
- (4) 別添1には、本事業での建設業務に従事する現場代理人、各工種の主任技術者または監理技術者について、保有する資格及び同種業務の実績（最大5件まで）を記述してください。
- (5) なお、業務実績については、優先交渉権者選定基準（表1.3）にあげた要件を満足するものを記述してください。
- (6) 工事を担当する各工種の担当者毎に記載してください。
- (7) 業務に従事する各工種の主任技術者または監理技術者を複数候補あげられる場合には全ての候補者について別添1を作成してください。

各業務実施体制と業務担当者の実績

建設業務担当予定従業者の資格・経験

- 工事を担当する各工種の担当者毎に記載してください。

工事種別			
ふりがな 氏名	-----		年 月 日 生
所属会社名			年 月 日 入社
法令等による 資格・免許			年 月 日 取得
監理技術者資格者証 交付番号			(監理技術者資格者証を 有する場合のみ記入)
業務実績			
1	工事名		施工内容等 対象施設と施設能力、口径等を含む施工 概要を記載してください。
	発注者		
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
	工事場所		
	請負金額		
	従事役職	監理技術者・主任技術者・現場代理人・その他 ()	
CORINS 登録番号 (登録している場合のみ記入)			
2	工事名		施工内容等
	発注者		
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
	工事場所		
	請負金額		
	従事役職	監理技術者・主任技術者・現場代理人・その他 ()	
CORINS 登録番号 (登録している場合のみ記入)			
3	工事名		施工内容等
	発注者		
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
	工事場所		
	請負金額		
	従事役職	監理技術者・主任技術者・現場代理人・その他 ()	
CORINS 登録番号 (登録している場合のみ記入)			
4	工事名		施工内容等
	発注者		
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
	工事場所		
	請負金額		
	従事役職	監理技術者・主任技術者・現場代理人・その他 ()	
CORINS 登録番号 (登録している場合のみ記入)			
5	工事名		施工内容等
	発注者		
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	
	工事場所		
	請負金額		
	従事役職	監理技術者・主任技術者・現場代理人・その他 ()	
CORINS 登録番号 (登録している場合のみ記入)			

※ 各工種の担当者毎に業務実績及び資格を証明する書類を添付資料に添付してください。

各業務実施体制と業務担当者の実績

維持管理業務担当予定従業者の資格・経験

<記載要領>

- (1) 維持管理業務の業務実施体制について、常時、雨天時、非常時における体制表等を示すとともに、有資格者の配置、時間帯別人員の配置を踏まえ、実施体制を下表に従い A4 版 2 枚以内で記述してください。
- (2) 維持管理業務の実施体制と総括責任者、現場作業員等の資格及び実績について記述してください。
- (3) 記入欄が足りない場合は、適宜追加してください。
- (4) 備考欄には、常駐・非常駐、契約形態、法的資格が必要な場合は、その根拠法令を記載してください。
- (5) 業務に従事する総括責任者、現場作業員等の資格及び実績については、別添 1 に記述してください。
- (6) 別添 1 には、本事業における維持管理業務に従事する総括責任者、現場作業員等の資格及び同種業務の実績（最大 5 件まで）について記述してください。
- (7) なお、業務実績については、優先交渉権者選定基準（表 1.4）にあげた要件を満足するものを記述してください。
- (8) 業務に従事する技術者を複数候補あげの場合には全ての候補者について別添 1 を作成してください。

維持管理業務の実施体制表

平日昼間（時間帯： ●：●●～●：●●）

担当業務	職名	人数	資格	備考(常駐・非常駐、雇用形態等)

平日夜間（時間帯： ●：●●～●：●●）

担当業務	職名	人数	備考

休日昼間（時間帯： ●：●●～●：●●）

担当業務	職名	人数	備考

休日夜間（時間帯： ●：●●～●：●●）

担当業務	職名	人数	備考

雨天日

担当業務	職名	人数	備考

※A4 版：2 枚以内

コンソーシアム名

(様式 I-5-3) 別添 1

各業務実施体制と業務担当者の実績

維持管理業務担当予定従業者の資格・経験

本事業での担当職種		総括責任者(例)	
ふりがな 氏名	-----	年 月 日 生	
所属会社名		年 月 日 入社	
業務経験年数		年	
法令等による 資格・免許		年 月 日 取得	
業務実績			
1	件名		業務概要
	発注者		
	対象施設		
	処理水量	水処理規模(m ³ /日)等	
	契約工期		
	業務での役割		
	契約金額		
2	件名		業務概要
	発注者		
	対象施設		
	処理水量	水処理規模(m ³ /日)等	
	契約工期		
	業務での役割		
	契約金額		
3	件名		業務概要
	発注者		
	対象施設		
	処理水量	水処理規模(m ³ /日)等	
	契約工期		
	業務での役割		
	契約金額		
4	件名		業務概要
	発注者		
	対象施設		
	処理水量	水処理規模(m ³ /日)等	
	契約工期		
	業務での役割		
	契約金額		
5	件名		業務概要
	発注者		
	対象施設		
	処理水量	水処理規模(m ³ /日)等	
	契約工期		
	業務での役割		
	契約金額		

※ 各工種の担当者毎に業務実績及び資格を証明する書類を添付資料に添付してください

※A4版：2枚以内

リスク管理に関する提案

＜記載要領＞

- (1) 本事業におけるリスク管理方針、リスク分担及び管理（SPC 構成員間のリスク分担や保険）に関する有効かつ具体的な提案について記述してください。
- (2) 事業の安定性・持続性の担保に有効な提案について記述してください。
- (3) 設計・建設期間や維持管理期間のリスク管理や事業者が付保する保険については、別添 1 に記載してください。
- (4) なお、リスク管理計画について、裏づけとなる各種検討資料やデータ等がある場合には、添付資料にまとめて添付してください。基礎審査用の技術提案書や添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、該当様式や添付資料番号（資料名称、ページ等）等を記載してください。

・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

リスク管理に関する提案

設計・建設期間や維持管理期間のリスク管理

・ 設計・建設期間及び維持管理期間における主な潜在的リスクと当該リスクの管理・対応策について記述してください。(枚数制限なし)

【設計・建設期間のリスク管理】

リスクの種類	リスクの具体的な内容	リスク顕在化時の影響・被害レベル	負担者	リスク顕在化時の防止策	リスク顕在化時の対応策

※ 記入欄が足りない場合は、適宜追加すること。

【維持管理期間のリスク管理】

リスクの種類	リスクの具体的な内容	リスク顕在化時の影響・被害レベル	負担者	リスク顕在化時の防止策	リスク顕在化時の対応策

※ 記入欄が足りない場合は、適宜追加すること。

・ 本事業で付保を予定している保険（要求水準書で求める保険を含む。）について、設計・建設期間と維持管理期間に分け記載してください。

事業者が付保する保険

【設計・建設期間】

保険名		保険概要 (追加付保の場合、その旨明示すること)	
契約者			
被保険者			
保険の対象			
保険期間			
補償額			
保険料	円/年		
免責金額			

※ 付保する保険の数に応じて適宜追加すること。

【維持管理期間】

保険名		保険概要 (追加付保の場合、その旨明示すること)	
契約者			
被保険者			
保険の対象			
保険期間			
補償額			
保険料	円/年		
免責金額			

※ 付保する保険の数に応じて適宜追加すること。

調査設計期間中のセルフモニタリングに関する提案

<記載要領>

(1) 設計品質確保を行うためのセルフモニタリング及び照査等に関して、以下の視点を含め、有効かつ具体的な提案について記述してください。

- ① セルフモニタリングの具体的方法
- ② 設計品質を恒常的に維持するための工夫
- ③ 設計品質が要求水準を下回った場合の改善プロセス

・ A4 版 1 枚以内で記述してください。

建設期間中のセルフモニタリングに関する提案

＜記載要領＞

(1) 施工品質確保や工事期間中における事業対象施設の確実な機能維持を行うためのセルフモニタリングに関して、以下の視点を含め、有効かつ具体的な提案について記述してください。

- ① セルフモニタリングの具体的方法
- ② 施工品質を恒常的に維持するための工夫
- ③ 施工品質が要求水準を下回った場合の改善プロセス

・A4版1枚以内で記述してください。

維持管理期間中のセルフモニタリングに関する提案

< 記載要領 >

(1) 維持管理・運営の質の確保を行うためのセルフモニタリングに関して、以下の視点を含め、有効かつ具体的な提案について記述してください。

- ① セルフモニタリングの具体的方法
- ② 維持管理・運営の質を恒常的に維持・向上するための工夫
- ③ 維持管理・運営の質が要求水準を下回った場合の改善プロセス

・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

コンソーシアム名	
----------	--

(様式Ⅱ-A-1)

宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業

技術提案書 表紙

平成 年 月 日

コンソーシアム名 _____

注1 提案に係るすべての書類のページ左上に、コンソーシアム名を付してください。

注2 様式は、指定がない場合には枚数制限はありませんが、わかりやすく簡潔に記述してください。なお、添付書類は枚数に数えません。

全体概要書

＜記載要領＞

- (1) 本事業で整備を行う設計・建設及び維持管理計画について、要求水準で規定された下記の項目等を含め、基本的な考え方や概要を記述してください。
 - ① 施設計画
 - ② 各種動線計画
 - ③ 仮設・施工工程等計画
 - ④ 維持管理計画
 - ⑤ 環境配慮（周辺環境配慮を含む。）
 - ⑥ スtockマネジメント計画を勘案した点検及び修繕計画
- (2) 本概要書は、本事業における設計・建設及び維持管理全体を把握するためのものとなるので、簡潔にまとめわかり易く記述してください。
- (3) A4版4枚以内で記述してください。

補足様式

(様式Ⅱ-A-3) 添付資料リスト一覧

- (1) 更新整備に関わる提案に際しての各種検討資料、提案設備に関する実績、カタログ等、提案内容を補足する資料がある場合にはその旨明記し、添付資料編として(様式Ⅱ-A-3)に示す添付資料リストを付け別冊(A4版ファイル綴じ)で提出してください。
- (2) なお、添付資料は、様式番号順になるように番号毎にインデックス(見出し)をつけ資料を整理してください。
- (3) 提案で根拠とした添付資料については、必ず本提案書中に資料番号、資料名称、ページ等の該当箇所を明記してください。

関係法令リスト

<記載要領>

- 本事業期間を通し、法令等に基づく届出、許認可等の手続が必要と想定するものについて、関連法令を挙げ、適用を受ける時期ごと（設計段階、建設段階、維持管理段階）に区分して○を付けてください。

関係法令等	適用時期			関係法令等	適用時期		
	設計段階	建設段階	維持管理段階		設計段階	建設段階	維持管理段階
下水道法				水質汚濁防止法			
建築基準法				大気汚染防止法			
都市計画法				騒音規制法			
河川法				振動規制法			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律				悪臭防止法			
電気事業法				河川法			
労働安全衛生法				自然環境保全条例			
消防法							

※適用される法令等がある場合は、表を加工して同様に記述してください

コンソーシアム名	
----------	--

(様式Ⅱ-1-1)

宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業

調査・設計に関する提案書 中表紙

平成 年 月 日

コンソーシアム名 _____

注1 提案に係るすべての書類のページ左上に、コンソーシアム名を付してください。

注2 様式は、指定がない場合には枚数制限はありませんが、わかりやすく簡潔に記述してください。なお、添付書類は枚数に数えません。

事前調査計画

＜記載要領＞

- (1) 本事業における施設建設に伴い実施する事前調査業務の実施計画について、調査目的、調査工程（工程表添付（様式任意））、調査方法及び調査成果のイメージを含め、具体的に記述してください。
- (2) 要求水準書に定める調査以外で、事業者提案により実施する調査についても、合わせて本様式に記述してください。
- (3) 調査成果として提出予定の成果目録（提出時期明記）を添付してください。
- (4) A4版又はA3版2枚以内（工程表を含まず。）で記述してください。

事前調査計画 測量計画

＜記載要領＞

- (1) 事前調査として実施する測量計画の内容、規模、実施工程等を記述し、合わせて断面図等を測定するラインを平面図上に示してください。
- (2) A3版2枚以内で記述してください。

事前調査計画 地質調査計画

＜記載要領＞

- (1) 事前調査として実施する地質調査について、調査の目的や方法、実施工程等について具体的に記述してください。
- (2) ボーリングを予定している地点を平面図上に示すとともに、地質調査で行う試験内容についても記述してください。
- (3) A3 版 2 枚以内で記述してください。

合流改善(貯留)計画

＜記載要領＞

- (1) 本事業の施設建設に伴い実施する基本及び詳細設計に関して、以下の項目への対応を含め合流改善(貯留計画)について具体的に記述してください。
 - ① 合流改善計画との整合性
 - ② 効率的で安全性の高い運転操作を実現可能な貯留及びポンプ運転方法
 - ③ 居能1号バイパス幹線、栄川1号バイパス幹線、玉川ポンプ場について、一体的な貯留システムとしての評価
 - ④ 要求水準提示事項への対応
 - (2) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
 - (3) 各種検討書、計算書等の合流改善(貯留計画)の根拠・裏づけとなる資料や実績資料等がある場合には、添付資料リスト(様式Ⅱ-A-3)に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
 - (4) なお、添付資料中に提案に係る根拠が明記されている場合には、本提案書本文の該当箇所(資料番号、資料名称、ページ等)を記載してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4版又はA3版3枚以内で記述してください。

流入管路 施設計画

＜記載要領＞

- (1) 管路施設計画の提案について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 地質調査結果の解釈と構造形式、基礎形式、施工方法及び仮設工法等の設定
 - ② 施設配置計画の計画主旨
 - ③ 規模の適正化
 - ④ 建設、維持管理、改築などの容易さ
 - ⑤ 構造物の耐用年数
 - ⑥ 目標とする耐震性能
 - (2) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
 - (3) 任意様式で流量計算表を添付してください。
 - (4) 合流改善計画への対応について有効性、安全性など、数値、図示など具体的に記述してください。
 - (5) 周辺地盤状況の把握、その上で、地質調査等実施の有無について、具体的に記述してください。
 - (6) 構造物の基礎の安定性確保について、具体的に記述してください。
 - (7) 軌道横断に係る施工方法について、数値、図示など具体的に記述してください。
 - (8) 施工時の安全性、環境性確保(住宅地、周辺施設への影響対策等を含む)に係る留意点と対策方法について、具体的に記述してください。
 - (9) 管路の落差、内圧などへの対応について有効性、安全性など、数値、図示など具体的に記述してください。
 - (10) 管渠合流部(将来流入計画を含む)に係る留意点と対策・施工法について、具体的に記述してください。
 - (11) 流入管渠、既設管接続部について、既設ポンプ場外に設けることに係る留意点と対策・施工法について、具体的に記述してください。
 - (12) 流入管渠について、既設管路施設からの接続替えに係る施工上の留意点と対策について、数値、図示など具体的に記述してください。
 - (13) 各種検討書、計算書等の管路施設計画の根拠・裏づけとなる資料や設備等の納入・施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト(様式Ⅱ-A-3)に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
 - (14) なお、添付資料中に提案に係る根拠が明記されている場合には、本提案書本文の該当箇所(資料番号、資料名称、ページ等)を記載してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

※A4 版又は A3 版 : 3 枚以内

ポンプ場 土木施設

<記載要領>

- (1) 土木施設計画の提案について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 地質調査結果の解釈と構造形式、基礎形式等の設定
 - ② 施設配置計画の計画主旨
 - ③ 規模の適正化
 - ④ 建設、維持管理、改築などの容易さ
 - ⑤ 施工時の安全性確保(周辺施設への影響対策等を含む)
 - ⑥ 構造物の耐用年数
 - ⑦ 目標とする耐震性能
 - (2) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
 - (3) 合流改善計画への対応について有効性、安全性など、数値、図示など具体的に記述してください。
 - (4) 周辺地盤状況の把握、その上で、地質調査等実施の有無について、具体的に記述してください。
 - (5) 構造物の基礎の安定性確保について、具体的に記述してください。
 - (6) 敷地内、施設内の動線計画について図示するなどの具体的な記述をしてください。
 - (7) 設備の搬出入方法、ルート、吊り上げ方法などについて、図示するなどの具体的な記述をしてください。
 - (8) 外構計画の概要を記述してください。
 - (9) 各種検討書、計算書等の土木施設計画の根拠・裏づけとなる資料や設備等の納入・施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト(様式Ⅱ-A-3)に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
 - (10) なお、添付資料中に提案に係る根拠が明記されている場合には、本提案書本文の該当箇所(資料番号、資料名称、ページ等)を記載してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。

・A4版又はA3版3枚以内で記述してください。

ポンプ場 建築施設

＜記載要領＞

- (1) 建築施設計画の提案について、以下の項目を含めて具体的に記述してください。
 - ① 維持管理方式
 - ② 周辺環境との調和
 - ③ 規模の適正化
 - ④ 建設、維持管理、改築などの容易さ
 - ⑤ 構造物の耐用年数
 - ⑥ 目標とする耐震性能
- (2) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
- (3) 動線計画について、管理者、し渣等搬出業者などを分けて図示するなどの具体的な記述をしてください。
- (4) 設備の搬出入方法、ルート、吊り上げ方法などについて、図示するなどの具体的な記述をしてください。

補足様式

(様式Ⅱ-2-5、Ⅱ-2-6) 建築施設計画概要

- ・ 本事業で整備する建築施設の概要について、建物別に表形式で記載してください。
 - ・ 表については、適宜追加、加工してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

コンソーシアム名	
----------	--

(様式Ⅱ-2-5)

建築施設計画概要 (1/2)

1. 計画条件

項目	内容
敷地面積	5,900.00m ²
建ぺい率	
容積率	
騒音規則	(例)規制に対する配慮事項を記載
振動規則	(例)規制に対する配慮事項を記載
斜線制限	(例)規制に対する配慮事項を記載
その他	(例)上記以外の特記事項があれば記載

2. 建物面積表

建築面積表				
ポンプ棟				合計
m ²	m ²	m ²	m ²	m ²

建ぺい率	≒5,900m ²	%	≦60%
------	----------------------	---	------

床面積表					
階	ポンプ棟				合計
					m ²
					m ²
					m ²
					m ²
合計	m ²				m ²

容積率	≒5,900m ²	%	≦200%
-----	----------------------	---	-------

※A4版：3枚以内

コンソーシアム名	
----------	--

(様式Ⅱ-2-6)

建築施設計画概要 (2/2)

3.ポンプ棟

諸 元		建 築 工 事	
建 築 基 準 法		基 礎 形 式	
		基 礎 詳 細	
		軀 体 構 造	
		屋 根	
		外 壁	
消 防 法		開 口 部	
主 要 構 造		設 備 工 事	
階 数		電 気 設 備	
建 築 面 積	m ²	衛 生 設 備	
容積対象延床面積	m ²	空 調 設 備	
延 床 面 積	m ²	昇 降 機 等	
最 高 高 さ	m		
建 物 高 さ	m		
軒 高	m		
地 下 深 さ	GL- m		

※A4版：3枚以内

ポンプ場 機械設備

＜記載要領＞

- (1) 本事業で実施するゲート設備、スクリーンかす設備、汚水沈砂設備、雨水流入水路除塵・砂溜り除砂設備、汚水並びに雨水ポンプ設備、脱臭設備、用水設備、建築付帯設備等の機械設備について、設備毎に具体的に記述してください。
 - (2) 設備仕様及び機種（型式）等の選定理由を含めて、要求水準を満足していることが、把握可能なように、出来る限り具体的に記述してください。
 - (3) 汚水のほか、降雨に伴う雨水の流入に対して、速やかな揚水、排水を可能とするポンプ設備および補機類・付帯設備の運転操作方案に関する具体的な内容を記述してください。
 - (4) 機械設備計画の主要設備リスト作成
本事業で実施する以下の主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。なお、名称及び番号は作成した施設計画図面と対応したものにしてください。
 - ① ゲート設備
 - ② スクリーンかす設備
 - ③ 雨水流入水路除塵・砂溜り除砂設備
 - ④ 汚水沈砂設備
 - ⑤ 雨水ポンプ設備
 - ⑥ 汚水ポンプ設備
 - ⑦ 脱臭設備
 - ⑧ 用水設備
 - ⑨ 建築付帯設備
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- 各種検討書、計算書等の機械設備計画の根拠・裏付けとなる資料や設備等の納入・施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。

・ A3 版 3 枚以内で記述してください。

※A3 版：3 枚以内

ポンプ場 電気設備

＜記載要領＞

- (1) 本事業で実施する受変電設備、自家発設備、制御電源及び計装用電源設備、負荷設備、計装設備、監視制御設備、建築付帯設備等の電気設備について、設備毎に具体的に記述してください。
 - (2) 設備仕様及び機種（型式）等の選定理由を含めて、要求水準を満足していることが、把握可能なように、出来る限り具体的に記述してください。
 - (3) 電気設備計画の主要設備リスト作成
本事業で実施する以下の主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。なお、名称及び番号は作成した施設計画図面と対応したものにしてください。
 - ① 受変電設備
 - ② 自家発設備
 - ③ 制御電源及び計装用電源設備
 - ④ 負荷設備
 - ⑤ 計装設備
 - ⑥ 監視制御設備
 - ⑦ 建築付帯設備
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- 各種検討書、計算書等の電気設備計画の根拠・裏付けとなる資料や設備等の納入・施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- ・ A3 版 3 枚以内で記述してください。

放流渠 管路施設

＜記載要領＞

- (1) 管路施設計画の提案について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 地質調査結果の解釈と構造形式、基礎形式、施工方法及び仮設工法等の設定
 - ② 施設配置計画の計画主旨
 - ③ 規模の適正化
 - ④ 建設、維持管理、改築などの容易さ
 - ⑤ 構造物の耐用年数
 - ⑥ 目標とする耐震性能
 - (2) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
 - (3) 任意様式で流量計算表を添付してください。
 - (4) 周辺地盤状況の把握、その上で、地質調査等実施の有無について、具体的に記述してください。
 - (5) 構造物の基礎の安定性確保について、具体的に記述してください。
 - (6) 管路の落差、内圧などへの対応について有効性、安全性など、数値、図示など具体的に記述してください。
 - (7) 管渠合流部（将来流入計画を含む）に係る留意点と対策・施工法について、具体的に記述してください。
 - (8) 伏せ越しを行う場合については、留意点、対策、施工法及び清掃方法について、具体的に記述してください。
 - (9) 施工時の安全性確保、環境性確保(周辺施設・地下埋設物等への影響対策等を含む)について記述してください。
 - (10) 各種検討書、計算書等の管路施設計画の根拠・裏づけとなる資料や設備等の納入・施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
 - (11) なお、添付資料中に提案に係る根拠が明記されている場合には、本提案書本文の該当箇所(資料番号、資料名称、ページ等)を記載してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

吐口 土木施設

＜記載要領＞

- (1) 土木施設計画の提案について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 地質調査結果の解釈と構造形式、基礎形式等の設定
 - ② 施設配置計画の計画主旨
 - ③ 規模の適正化
 - ④ 建設、維持管理、改築などの容易さ
 - ⑤ 構造物の耐用年数
 - ⑥ 目標とする耐震性能
 - (2) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
 - (3) 周辺地盤状況の把握、その上で、地質調査等実施の有無について、具体的に記述してください。
 - (4) 構造物の基礎の安定性確保について、具体的に記述してください。
 - (5) 仮設工事（河川締切、仮設道路や周辺雨水排水切り回し等含む）について記述してください。
 - (6) 施工時の安全性確保（周辺施設・地下埋設物等への影響対策等を含む）について記述してください。
 - (7) 各種検討書、計算書等の土木施設計画の根拠・裏づけとなる資料や設備等の納入・施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
 - (8) なお、添付資料中に提案に係る根拠が明記されている場合には、本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

吐口 機械設備・電気設備

＜記載要領＞

- (1) 本事業で実施するゲート設備、計装設備、遠方監視設備等の機械・電気設備について、設備毎に具体的に記述してください。
 - (2) 設備仕様及び機種（型式）等の選定理由を含めて、要求水準を満足していることが、把握可能なように、出来る限る具体的に記述してください。
 - (3) 機械設備計画の主要設備リスト作成
本事業で実施する以下の主要設備について、指定様式を用いて主要設備リストを作成してください。なお、名称及び番号は作成した施設計画図面と対応したものにしてください。
 - ① ゲート設備
 - (4) 電気設備計画の主要設備リスト作成
本事業で実施する以下の主要設備について、指定様式（Ⅱ-2-8、Ⅱ-2-12、Ⅱ-2-13、Ⅱ-2-14、Ⅱ-2-15）を用いて主要設備リストを作成してください。なお、名称及び番号は作成した施設計画図面と対応したものにしてください。
 - ① 計装設備
 - ② 遠方監視設備
 - (5) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

試運転計画

＜記載要領＞

- (1) 試運転の具体的な方法（市確認を含む）について、記述してください。
 - (2) 性能試験の試験内容を具体的に記述してください。
 - (3) 試運転計画について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
 - (4) なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

汚水圧送管

＜記載要領＞

- (1) 管路施設計画の提案について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 地質調査結果の解釈と構造形式、基礎形式、施工方法及び仮設工法等の設定
 - ② 施設配置計画の計画主旨
 - ③ 規模の適正化
 - ④ 建設、維持管理、改築などの容易さ
 - ⑤ 構造物の耐用年数
 - ⑥ 目標とする耐震性能
 - (2) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
 - (3) 任意様式で流量計算表を添付してください。
 - (4) 汚水圧送管の施工にあたって留意すべき事項を具体的に記述してください。
 - (5) 施工時の安全性確保、環境性確保(周辺施設・地下埋設物等への影響対策等を含む)について記述してください。
 - (6) 西部浄化センター側への接続に伴い、調整する事項及びその方策について具体的に記述してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

鵜の島ポンプ場 撤去工事

＜記載要領＞

- (1) 本事業で撤去（存置処理）を行う施設について、撤去工事とこれに伴う仮設工事の概要（施工フロー、図示など）具体的に記述してください。
 - (2) 施工時の安全性確保、環境性確保（河川、周辺施設及び家屋等への影響対策等を含む）について具体的に記述してください。
 - (3) 撤去時期について、具体的に示してください。
 - (4) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
 - (5) 事前調査等実施の有無や種別、方法について、具体的に記述してください。
 - (6) 各種検討書、計算書等の撤去計画の根拠・裏づけとなる資料や設備等の納入・施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
 - (7) なお、添付資料中に提案に係る根拠が明記されている場合には、本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
- 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

栄川ポンプ場 撤去工事

＜記載要領＞

- (1) 本事業で撤去（存置処理）を行う施設について、撤去工事とこれに伴う仮設工事の概要（施工フロー、図示など）具体的に記述してください。
 - (2) 施工時の安全性確保、環境性確保（河川、JR 軌道、周辺施設及び家屋への影響対策等を含む）について具体的に記述してください。
 - (3) 撤去時期について、具体的に示してください。
 - (4) 関連法令、条例に適合し、要求水準を満足していることを具体的な数値で示してください。
 - (5) 事前調査等実施の有無や種別、方法について、具体的に記述してください。
 - (6) 各種検討書、計算書等の撤去計画の根拠・裏づけとなる資料や設備等の納入・施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
 - (7) なお、添付資料中に提案に係る根拠が明記されている場合には、本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。
- 技術提案におけるポイントや特色についても合わせて記述してください。
 - 本様式は、応募者による技術提案の骨子や主旨、本事業での民間事業者独自の技術力やノウハウ、創意工夫等の発揮や提案全体のバランス等を把握するための資料として用いるため、簡潔にまとめ、わかりやすく記述してください。

・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

施工計画

＜記載要領＞

- (1) 施工計画について、準備期間、工事着手から試運転を含む工事完了までの期間における業務体制（人員配置）を含めた基本的な考え方について、下記の項目を含め具体的に記述してください。
 - ①土木・建築・機械・電気工事の出会い丁場への配慮
 - ②各工種における施工手順
 - ③設計・施工期間中に想定される関連機関等との協議・申請手続き
 - ④設計・施工期間中における周辺環境への配慮及び近隣との調整
- (2) 設計及び建設・撤去工程を工事工程表としてとりまとめ添付してください（下記の補足事項参照）。
- (3) 作成した工事工程表について、全体の工程計画、仮設計画及び工程管理の考え方等を記述してください。

○ 補足事項

（任意様式）工事工程表

- (1) 本事業における工事工程表として、事前調査・設計（基本・詳細設計）から試運転までの工程について、記入してください。
- (2) 建設工事については、主な施設別、工種（準備、建設（土木・建築・機械・電気、場内整備等）、撤去）別に記載し、主な設備等については工場製作（期間）、検査等の予定も記載してください。
- (3) A3 版横書き 3 枚以内で記述してください。
- (4) 施工計画の根拠・裏付けとなる資料や施工実績、カタログ等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- (5) なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・A4 版 6 枚以内（工事工程表含まず）で記述してください。

建設工事実施に伴う事前・事後調査業務計画

＜記載要領＞

- (1) 建設工事実施に伴う事前・事後調査業務計画について、調査目的、調査工程（工程表添付（様式任意））、調査方法、調査成果のイメージを含め、具体的に記述してください。
 - (2) 要求水準書に定める調査以外で事業者提案により実施する調査についても合わせて本様式に記述してください。
- 事業者が提案する事前及び事後調査について、参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。
- ・ A4 版又は A3 版 2 枚以内（工程表を含まず。）で記述してください。

工事期間中の機能維持

＜記載要領＞

- (1) 建設工事期間中における鵜の島ポンプ場及び栄川ポンプ場の機能維持について、留意すべき事項を具体的に記述してください。
 - (2) 既設合流幹線管渠から新設合流幹線管渠への接続替えにあたって、既設管渠機能の維持について、具体的に記述してください。
 - (3) 放流渠・吐口工事における周辺道路機能、河川機能、道路排水機能等の維持について、具体的に記述してください。
- 事業者が提案について、参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。
- ・ A4 版又は A3 版 3 枚以内で記述してください。

工事管理

＜記載要領＞

- (1) 事業者が自ら行う工事管理について、担当者の役割等を含めた管理方法や管理体制を、具体的かつ簡潔に記述してください。
 - (2) 工程、施工品質等の確保及び管理についての考え方を記述してください。
 - (3) 工事期間中の安全管理計画についての考え方を記述してください。
 - (4) 本市による履行確認、本市との連絡体制、方法等について記述してください。
 - (5) 工事管理を行う上で重要と考える事項を記述してください。
- 工事管理の根拠・裏付けとなる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。
- ・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

地元配慮・地域経済活性化

<記載要領>

(1) 地域の人材、企業などの各種地元資源の活用、地域及び社会に対する取り組み提案やその効果について、具体的に記述してください。

・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

整備計画における環境配慮

＜記載要領＞

- (1) 本事業の整備計画における環境配慮について、以下の項目を含め記述してください。
 - ① 省資源への配慮
 - ② 省エネルギーの配慮
 - ③ エネルギー創出の提案
 - ④ 温室効果ガスの排出抑制への配慮
 - ⑤ 周辺の景観への配慮
- (2) 整備計画における環境配慮について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- (3) なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・A4版又はA3版2枚以内で記述してください。

施工計画における環境配慮

＜記載要領＞

- (1) 本事業の施工計画における環境配慮について、以下の項目について効率的かつ確実な実施方法について、具体的に記述してください。
 - ① 補償費の削減
 - ② 環境の維持（水質汚濁、騒音、振動）
 - ③ 交通の確保（現道作業時）
 - ④ 特別な安全対策（近接施工等）
- (2) 施工計画での環境配慮について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- (3) なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・A4版又はA3版2枚以内で記述してください。

施設整備期間中の災害・事故対応

＜記載要領＞

- (1) 本事業の施設整備期間中の想定される災害・事故について、具体的に列記し、その対応方法及び回避方法等について、具体的に記述してください。
- (2) 災害・事故対応について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- (3) なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

その他の提案

＜記載要領＞

- (1) 本事業におけるその他の提案があれば、具体的に記述してください。
- (2) その他の提案について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- (3) なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・ A4 版又は A3 版 2 枚以内で記述してください。

コンソーシアム名	
----------	--

(様式Ⅲ-1-1)

宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業

維持管理提案 表紙

平成 年 月 日

コンソーシアム名 _____

注1 提案に係るすべての書類のページ左上に、コンソーシアム名を付してください。

注2 様式は、指定がない場合には枚数制限はありませんが、わかりやすく簡潔に記述してください。なお、添付書類は枚数に数えません。

ストックマネジメントの提案

＜記載要領＞

- (1) 管理方法（状態監視保全、時間計画保全、事後保全）、点検・調査頻度、本事業と「計画的な改築」として交付金の対象となる改築業務を考慮した修繕・改築の仕分け、更新サイクルなど本事業の長期的見通しについて、具体的に記述してください。
- (2) (1)の長期的見通しにおいては、参考として施設、設備が適正に維持管理された場合の全体事業費把握のため、建設から更新まで70年間で1サイクルとする修繕・改修費用について数値など具体的に記述してください。
- (3) 設備項目は、見積書様式Ⅳ-2（別添4）、（別添5）と齟齬の無いよう記述してください。

・A4版又はA3版3枚以内で記述してください。

維持管理業務実施体制の提案

＜記載要領＞

- (1) 維持管理業務を実施するために必要な組織体制と人員配置計画（平日、休日、夜間、緊急時の各体制）について、考え方と具体的な体制について記述してください。

- ・ A4 版 3 枚以内で記述してください。

担当予定従業者の資格・経験

＜記載要領＞

- (1) 技術者及び有資格者の在籍状況、本業務に必要な有資格者の配置計画の考え方と予定について記述してください。また、従業者の教育訓練及び異動について、考え方と具体的な対応方法を記述してください。

・ A4 版 3 枚以内で記述してください。

維持管理業務に関する提案

＜記載要領＞

- (1) 業務要求水準書の記載事項を踏まえ、本施設の維持管理業務に係る以下の点について簡素かつ具体的に記述してください。
- ① 環境対策
 - i. 省エネ・省資源（節電、節水等）
 - ii. 地球温暖化防止（CO2 排出抑制、緑化等）
 - iii. その他
 - ② 点検・検査及び補修計画
 - i. 予防保全の考え方
 - ii. 主要設備機器の点検・検査頻度及び補修の判断基準
 - ③ 施設明け渡し時の要求性能確保
 - i. 土木・建築施設の要求性能確保の考え方と状態
 - ii. 機械・電気設備の要求性能確保の考え方と状態

・ A4 版 6 枚以内で記述してください。

清掃、植栽管理計画

＜記載要領＞

- (1) 本事業における清掃、植栽管理について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 業務実施方針
 - ② 実施頻度及び内容
 - ③ その他留意した事項
- (2) 清掃、植栽管理計画について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・A4版2枚以内で記述してください。

見学者対応協力計画

＜記載要領＞

- (1) 本事業で行う見学者対応協力について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 見学者の安全対策
 - ② 説明用資料作成
- (2) なお、見学者対応協力計画について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

災害及び事故時の対応についての提案

＜記載要領＞

- (1) 本事業での対象施設の運転を安定的に行うための災害及び事故時対策の内容について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 危機管理マニュアルの整備運用
 - ② 市との災害協定や災害及び事故時の市との協力体制
 - ③ 想定する設備故障及び事故の内容とその対策
 - ④ その他想定する災害（浸水、管路事故、停電、風水害等）内容とその時の対策

 - (2) なお、災害及び事故時の対応に関する提案について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。
- ・ A4 版 4 枚以内で記述してください。

事業期間中の市職員の技術継承支援に関する提案

＜記載要領＞

- (1) 事業期間中の市職員の技術継承支援に関して、以下の項目を含め具体的に記述してください。
 - ① 市職員が現場応援するのに資する技術力や資質の維持向上を目的としての参加を考慮した研修等の技術継承支援計画
- (2) なお、事業期間中における市職員への技術継承支援に関する提案について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

マニュアル・計画書等の整備運用

＜記載要領＞

- (1) 各種マニュアル、計画書等の整備及び運用に関する有効かつ具体的な提案について記述してください。
- (2) 本事業で整備した書類や、集積した情報・データ等の活用や事業期間中のバージョンアップについて有効かつ具体的な提案について記述してください。
- (3) 本事業で整備した書類や、集積した情報・データ等の市職員との共有等に関する有効かつ具体的な提案について記述してください。

・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

事業終了時の引継ぎに関する提案

＜記載要領＞

- (1) 事業終了時の引継ぎに関して、以下の項目を含め具体的に記述してください。
- ① 引継ぎに関する基本的な考え方
 - ② 引継ぎ書類作成
 - ③ 引継ぎ方法
 - ④ 引継ぎのタイミング、期間
 - ⑤ その他留意事項等
- (2) なお、事業終了時の引継ぎに関する提案について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・ A4 版 3 枚以内で記述してください。

事業終了時の施設の引渡しに関する提案

＜記載要領＞

- (1) 事業期間終了時の施設の引渡しについて、以下の項目を含め具体的に記述してください。
- ① 引渡し時の施設機能の確認に当たり、本事業で実施した成果や施設機能確認報告書の具体的な有効活用
 - ② 事業期間終了後の機能保持及び機能確認の考え方
 - ③ 事業期間終了時に提出する保守点検・修繕計画、更新・大規模修繕計画
 - ④ 事業期間終了時の提出書類（事業報告書）について
- (2) なお、事業終了時の施設の引渡しに関する提案について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・A4版2枚以内で記述してください。

管理方法及びコスト縮減等の工夫、効果的な手法等の提案

<記載要領>

(1) 管理方法及びコスト縮減等に対する自主的な取り組みや工夫提案とその効果について、具体的に記述してください。

・ A4 版 3 枚以内で記述してください。

ユーティリティの調達管理計画

＜記載要領＞

(1) 本事業における施設の運転管理で必要となる電力、燃料、その他消耗品等のユーティリティの調達管理計画について、以下の項目を含め具体的に記述してください。

- ① 調達計画
- ② 管理計画
- ③ ユーティリティ等の使用計画（年度別、様式は任意）
- ④ 記録、報告書作成

・なお、ユーティリティの調達管理計画について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・A4版3枚以内で記述してください。

情報管理

<記載要領>

(1) 業務要求水準書の記載事項を踏まえ、本施設の維持管理・運営における情報管理に係る以下の点について簡素かつ具体的に記述してください。

- ① 運転管理記録、点検・検査記録、補修記録等の情報管理方法
- ② 市への報告方法（項目、頻度、伝達方法等）

・A4版2枚以内で記述してください。

保安計画

＜記載要領＞

- (1) 本事業における保安計画、監視・警備業務の実施内容等について、以下の項目を含め具体的に記述してください。
- ① 保安・警備方針
 - ② ポンプ場への入場者管理に関する考え方（設備及び管理体制）
 - ③ ポンプ場侵入者の監視について（設備及び管理体制）
 - ④ その他留意した事項
- (2) なお、保安計画について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・ A4 版 2 枚以内で記述してください。

保守点検計画

＜記載要領＞

- (1) 本事業で維持管理対象となる施設及び設備の保守点検計画について、本事業におけるストックマネジメントの提案（様式Ⅲ-1-2 記載）を踏まえ記載してください。
- (2) なお、保守・点検計画について、各種検討資料等がある場合には、添付資料（様式Ⅱ-A-3）にまとめて添付してください。添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、本提案書に該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・ A4 版 4 枚以内で記述してください。

補足様式

（様式Ⅲ-3-2） 土木施設・建築施設 保守・点検計画 保守・点検リスト

- ① 本事業で維持管理対象となっている土木構造物・建築物及びそれらの付帯設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について保守・点検リストに記載してください。

（様式Ⅲ-3-3） 機械設備 保守・点検計画 保守・点検リスト

- ① 本事業で維持管理対象となっている機械設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について保守・点検リストに記載してください。
- ② なお、本事業で整備する機械設備については、主要設備リスト（様式Ⅱ-2-8）記載の設備名称及び番号と整合させて記入してください。

（様式Ⅲ-3-4） 電気・計装設備 保守・点検計画 保守・点検リスト

- ① 本事業で維持管理対象となっている電気・計装設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について保守・点検リストに記載してください。
- ② なお、本事業で整備する電気・計装設備については、主要設備リスト（様式Ⅱ-2-10）～（様式Ⅱ-2-16）で作成した主要設備リストに記載された設備を対象の名称及び番号と整合させて記入してください。

一体的な維持管理に関する提案

＜記載要領＞

- (1) 西部浄化センターの維持管理について、西部浄化センター維持管理業務委託仕様書の内容を十分に把握した上、優先交渉権者として委託を受けることを望むか、否かを記述してください。

- (2) 西部浄化センターも含めて維持管理業務委託を行う場合
 - ① 玉川ポンプ場と西部浄化センターについて、一体的に維持管理を行う場合の維持管理方針、管理体制、管理システム、安全対策等について記述してください。
 - ② また、一体的に管理することによる利点やそれらを活かした提案、欠点や課題を克服する提案を記述してください。

- (3) 西部浄化センターの維持管理業務委託を望まない場合
 - ① どのような条件であれば、西部浄化センターの維持管理業務委託を行うことが可能であるか。
 - ② また、玉川ポンプ場と西部浄化センターの一体的な維持管理が不可能な場合、玉川ポンプ場の維持管理業務におけるコスト縮減策をどのように考えているか記述してください。

・ A4 版 3 枚以内で記述してください。

その他の提案

＜記載要領＞

- (1) 維持管理業務におけるその他の提案があれば、具体的に記述してください。
- (2) その他の提案について、裏付けとなる検討書や参考となる資料等がある場合には、添付資料リスト一覧（様式Ⅱ-A-3）に明記した上で、添付資料にまとめて添付してください。
- (3) なお、添付資料に、提案に関する根拠が明記されている場合は、必ず本提案書本文の該当箇所（資料番号、資料名称、ページ等）を記載してください。

・ A4 版又は A3 版 2 枚以内で記述してください。

コンソーシアム名	
----------	--

(様式IV-1-1)

宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業

見積書 表紙

平成 年 月 日

コンソーシアム名 _____

注1 提案に係るすべての書類のページ左上に、コンソーシアム名を付してください。

注2 様式は、指定がない場合には枚数制限はありませんが、わかりやすく簡潔に記述してください。なお、添付書類は枚数に数えません。

(様式IV-1-2)

平成 年 月 日

宇部市上下水道事業管理者

上下水道局長 和田 誠一郎 様

見積書類提出届

見積参加者

コンソーシアム名 _____

代表企業

所在地 _____

商号又は名称 _____

代表者氏名 _____ (印)

「宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業」に関する見積もり書類一式を提出します。なお、提出書類及び添付書類のすべての記載事項について事実と相違ないことを制約します。

(担当者連絡先)

郵便番号 〒 _____

住 所

電話番号 () _____

FAX番号 () _____

E-MAIL

部 署

氏 名

(様式Ⅳ-2)

平成 年 月 日

宇部市上下水道事業管理者

上下水道局長 和田 誠一郎 様

見 積 書

見積参加者

コンソーシアム名 _____

代表企業 _____

所在地 _____

商号又は名称 _____

代表者氏名 _____ (印)

「宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業」に関する募集要項等の記載内容を承諾の上、下記のとおり見積りします。

記

事業名 宇部市公共下水道玉川ポンプ場事業

見積金額

見積金額	千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

見積金額の内訳

建設工事等 請負代金	千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

維持管理費	千	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

- ※ 見積金額は、消費税及び地方消費税を含まない金額を記載すること。
- ※ 見積金額は、見積金額内訳の建設工事等請負代金と維持管理費の合計になるものとする。
- ※ 見積金額は、1枠に1字ずつアラビア数字で記載し、金額の前に¥を記載することとする。
- ※ 見積金額は、様式Ⅳ-2（別添1～別添3を含む。）及び他の様式との整合に留意すること。

(様式Ⅳ-2：別添1)

見積金額内訳書（建設工事等請負代金）

別途、Microsoft Excel ファイルの様式を使用して作成してください。なお、当該様式については、見積書の提出用封筒に同封してください。

		様式Ⅳ-2（別添1） ※見積書と同封								
		コンソーシアム名								
見積金額内訳書（建設工事等請負代金）										
単位：円										
費目	内容・算定根拠	建設工事期間（設計含む）								合計
		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	
1. 設計業務①										
2. 玉川ポンプ場工事費②										
	1) 土木									
	2) 建築工事									
	3) 機械設備工事									
	4) 電気設備工事									
	直接工事費 計									
	共通仮設費									
	現場管理費									
	一般管理費									
	工事費 計 ②									
3. 合流幹線管渠等③										
	1) 流入渠									
	2) 雨水放流渠									
	3) 汚水圧送管									
	4) 雨水吐口									
	直接工事費 計									
	共通仮設費									
	現場管理費									
	一般管理費									
	工事費 計 ③									
4. 撤去工事（設計含む）④										
	1) 鶴の島ポンプ場									
	2) 栄川ポンプ場									
	直接工事費 計									
	共通仮設費									
	現場管理費									
	一般管理費									
	工事費 計 ④									
5. その他⑤										
	合計 ①+②+③+④+⑤									

※ 消費税及び地方消費税は含めず記載してください。また、物価上昇は考慮しないでください。
 ※ 出来高予定額により記入してください。なお、建設工事期間（設計含む）最終年度以外の支払限度額は出来高予定額の9割とします。
 ※ 算定根拠は可能な範囲で具体的に記載すること。なお、別紙を用いて説明する場合は任意とする。
 ※ 見積書の提出用封筒に入れてください。
 ※ 撤去工事（設計含む）については、必要に応じて年度を追加して記載してください。

(様式IV-2 : 別添 2)

見積金額内訳書 (維持管理費)

別途、Microsoft Excel ファイルの様式を使用して作成してください。なお、当該様式については、見積書の提出用封筒に同封してください。

様式IV-2 (別添 2) **※見積書と同封**

コンソーシアム名	
----------	--

見積金額内訳書 (維持管理費)

■ 維持管理費

単位：円

維持管理費	20年間の総額
会社経費 (公租公課等含む)	
維持管理費A (固定費)	
維持管理費A-1(ユーティリティ費を除く固定費)	
維持管理費A-2(水道料金、ガス料金、備品消耗品費、通信費等のユーティリティ費で突発修繕費を含む)	
維持管理費B (変動費)	
維持管理費B-1(電力料金等) 雨水除く 提案単価①	円/100,000m ³ ・年
維持管理費B-2(電力料金等) 雨水のみ 提案単価②	円/100,000m ³ ・年
維持管理費B-3(雨天時動員費) 提案単価③	円/班・日
維持管理費C (修繕費)	
維持管理費C-1(事業者が整備を行った施設の修繕費、ただし大規模を除く。)	
受託料 ① 合計(見積金額の内訳「維持管理費」に記載の金額)	
維持管理費C (更新費、修繕費)	
維持管理費C-2(事業者が整備を行った施設の更新費及び大規模修繕費)	
本市事業計画参考値 ② 合計(②=①+“維持管理費C-2”)	

- ※ 消費税及び地方消費税は含めず記載してください。また、物価上昇は考慮しないでください。
- ※ 様式間の整合性が確認できない場合、見積りを無効とします。
- ※ 年度については、栄川ポンプ場及び鶴の島ポンプ場の切り替えが完了した年度から20年間としてください。
- ※ 見積書の提出用封筒に入れてください。

(様式IV-2：別添3)

別途、Microsoft Excel ファイルの様式を使用して作成してください。なお、当該様式については、見積書の提出用封筒に同封してください。

様式IV-2 (別添3) ※見積書と同封
 コンソーシアム名

年度別ライフサイクルコスト

■ 市のライフサイクルコスト 単位：千円

事業年度	建設工事期間(設計含む)								維持管理期間																		合計			
	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度	平成36年度	平成37年度	平成38年度	平成39年度	平成40年度	平成41年度	平成42年度	平成43年度	平成44年度	平成45年度	平成46年度	平成47年度	平成48年度	平成49年度	平成50年度	平成51年度	平成52年度	平成53年度	平成54年度		平成55年度	平成56年度	
① 請負代金																														
・ 建設工事(設計業務含む)																														
② 維持管理費																														
・ 会社経費(公租公課等含む)																														
・ 維持管理費A-1(ユーティリティ費以外)																														
・ 維持管理費A-2(ユーティリティ費)																														
・ 維持管理費B-1(電力料金等)雨水除く																														
・ 維持管理費B-2(電力料金等)雨水のみ																														
・ 維持管理費B-3(雨天時動員費)																														
・ 維持管理費C-1(事業者が整備を行った施設の修繕費、ただし大規模を除く。)(別添4に内訳明記)																														
③ 本市の事業者への支払額 (=①+②)																														
④ 維持管理費																														
・ 維持管理費C-2(事業者が整備を行った施設の更新費及び大規模修繕費)(別添5に内訳明記)																														
⑤ 本市事業計画参考値(=①+②+④)																														

※ A3 版横書きで作成してください。

※ 必要に応じて、項目を追加または細分化してください。また、建設工事期間及び維持管理期間については、予定される年度に変更してください。項目の削除は不可とします。

※ 維持管理費における固定費、変動費、修繕費の算出に際しては、別紙1に示す条件書を参考にしてください。

※ 電力料金、燃料費の算出に際しては、別紙2に示す条件書を参考にしてください。

※ 消費税及び地方消費税は含めず記載してください。また、物価上昇は考慮しないでください。

※ 様式間の整合性が確認できない場合、見積を無効とします。

※ 見積書の提出用封筒に入れてください。

(様式IV-2：別添4) 年度別維持管理費C-1内訳表

別途、Microsoft Excel ファイルの様式を使用して作成してください。なお、当該様式については、見積書の提出用封筒に同封してください。

年度別維持管理費C-1内訳表

年度	建設工事期間(設計費)		維持管理期間		計
	建設費	設計費	建設費	設計費	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					
41					
42					
43					
44					
45					
46					
47					
48					
49					
50					
51					
52					
53					
54					
55					
56					
57					
58					
59					
60					
61					
62					
63					
64					
65					
66					
67					
68					
69					
70					
71					
72					
73					
74					
75					
76					
77					
78					
79					
80					
81					
82					
83					
84					
85					
86					
87					
88					
89					
90					
91					
92					
93					
94					
95					
96					
97					
98					
99					
100					

- ※ A3 版横書きで作成してください。
- ※ 必要に応じて、項目を追加または細分化してください。また、建設工事期間及び維持管理期間については、予定される年度に変更してください。項目の削除は不可とします。
- ※ 維持管理費における修繕費（C-1）の算出に際しては、別紙 1 に示す条件書を参考にしてください。
- ※ 消費税及び地方消費税は含めず記載してください。また、物価上昇は考慮しないでください。
- ※ 様式間の整合性が確認できない場合、見積を無効とします。
- ※ 見積書の提出用封筒に入れてください。

(様式IV-2：別添5) 年度別維持管理費C-2内訳表

別途、Microsoft Excel ファイルの様式を使用して作成してください。なお、当該様式については、見積書の提出用封筒に同封してください。

年度別維持管理費C-2内訳表

年度	区分	区分ごとの内訳												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
	修繕費														
	その他														
	計														

- ※ A3 版横書きで作成してください。
- ※ 必要に応じて、項目を追加または細分化してください。また、建設工事期間及び維持管理期間については、予定される年度に変更してください。項目の削除は不可とします。
- ※ 維持管理費における修繕費（C-2）の算出に際しては、別紙 1 に示す条件書を踏まえて、修繕費（C-1）と重複の無いようにしてください。
- ※ 消費税及び地方消費税は含めず記載してください。また、物価上昇は考慮しないでください。
- ※ 様式間の整合性が確認できない場合、見積を無効とします。
- ※ 見積書の提出用封筒に入れてください。

(別紙1)

維持管理費（固定費、変動費）の算出に関する条件書

本条件書は、提案に伴って必要となる場合の条件を示したもので、提案内容を指定するものではありません。

本条件書は、算出条件の違いにより維持管理費の見積金額が過大とならないよう、一定程度これを揃える事を目的としたものです。

市は、設備の予防保全に努めた維持管理を求めています。結果的に過剰な整備となってしまう事による維持管理費の高騰は本意ではありません。部品交換等の周期や費用の設定にあたっては、実績や経験、維持管理業者のノウハウを反映したもので算出される事を望みます。

固定費A	変動費B	修繕費C-1	項目	内訳	提案	条件有	条件内容等	適用基準日
			電気料金	契約種別	○		契約種別の設定は提案とする。	
				契約電力	○		契約電力の推定は提案とする。	
○				基本料金単価		○	中国電力単価(契約種別・電力と対応している事)	2016/4/1
○	○			使用料金単価		○	中国電力単価(契約種別・電力と対応している事) 変動:水量変動に依存するもの、固定:左記以外	2016/4/1
			燃料費	油種	○		提案による。	
	○			燃料単価		○	山口県公共工事設計労務・資材単価表 宇部市地域	2016/10/1
			水道料金	メーター口径	○			
○				基本料金		○	宇部市水道料金(メーター口径と対応している事)	2014/4/1
○	○			従量料金単価		○	宇部市水道料金 変動:水量変動に依存するもの、固定:左記以外	2014/4/1
			ガス料金	種類	○		提案による。	
○				基本料金				
○	○			従量料金単価	○		提案による。 変動:水量変動に依存するもの、固定:左記以外	
	○		消耗品	潤滑油類	○		提案による。	
	○			塗料類	○		提案による。	
	○			その他必要なもの	○		提案による。	
○			法定点検	電気設備	○		提案による。	
○				クレーン	○	○	建設工事完了後は次期使用時まで休止を基本とする。	
○				消防設備		○	建設物価 防災設備保守・点検料金を参考とする。	2016年12月号
○				消火器等	○		点検や有効期限による薬剤詰替や交換を対象	
○				危険物施設	○		提案による。	
○			清掃	建物	○		提案による。	
○				場内	○		提案による。	
		○	定期修繕	主ポンプ設備	○	○	メカニカルシール交換、消耗品の交換	
		○		除塵設備	○	○	消耗部品の交換、消耗品等の交換	
		○		除砂設備	○	○	消耗部品の交換、消耗品等の交換	
		○		電源設備	○	○	蓄電池、ミニUPSの交換	
		○		負荷設備	○	○	回転数制御装置に係る消耗部品の交換	
		○		計測設備	○	○	検出部等に係る消耗部品の交換	
		○		監視制御設備	○	○	消耗部品(保守用電池、電源装置等)の交換	
		○		自家発電設備	○	○	エンジンコントローラ類の交換、消耗品等の交換	
		○		その他	○		上記以外の設備、上記設備でその他の定期修繕	
		○		土木・建築施設	○		躯体、防食、塗装、屋根仕上げ、建具等の定期修繕	
		○	その他修繕	機械・電気設備等	○		設備の稼働状況等に対する不定期な修繕	
		○		土木・建築施設	○		躯体、防食、塗装、屋根仕上げ、建具等の不定期修繕	
○			突発修繕	ポンプ場施設	○		突発的な単純補修とし、軽微な修繕(部品交換等を含む)	

(別紙 2)

電力料金、燃料費の算出に関する条件書

本条件書は、提案に伴って必要となる場合の条件を示したもので、提案内容を指定するものではありません。

本条件書は、算出条件の違いにより維持管理費の見積金額が過大とならないよう、一定程度これを揃える事を目的としたものです。

市は、ポンプ能力、台数割や運転方法の設定にあたって、実績や経験、維持管理業者のノウハウを反映したもので算出される事を望みます。

【電力料金、燃料費の算出用計画雨水量】

1. 気象庁降雨データ（2006～2015年宇部市）より時間毎降水量の降雨時間を集計し年当り換算。（下表参照）
2. これに対して10年確率降雨の玉川ポンプ場合流雨水量を踏まえて、計画雨水量を想定。（下表参照）

10年確率降雨：55mm/hr … i			
玉川ポンプ場合流雨水：22.136m ³ /秒 … q			
2006年～2015年 平均値			計画雨水量
降水量 (mm/hr)		時間	(m ³ /秒)
①	②	③	④=②/i*q
0.5未満			
0.5	～ 1.0	312.1	0.402
1.1	～ 2.0	117.4	0.805
2.1	～ 4.0	98.5	1.610
4.1	～ 6.0	39.7	2.415
6.1	～ 8.0	17.4	3.220
8.1	～ 10.0	10.7	4.025
10.1	～ 15.0	12.0	6.037
15.1	～ 20.0	4.6	8.049
20.1	～ 25.0	2.2	10.062
25.1	～ 30.0	1.6	12.074
30.1	～ 35.0	0.3	14.087
35.1	～ 40.0	0.3	16.099
40.1	～ 45.0	0.1	18.111
45.1	～ 50.0	0.3	20.124
50.1	～ 55.0		22.136
55.1	～ 60.0		24.148
60.1	～ 65.0		26.161
65.1	～ 70.0		28.173
70.1	～ 75.0		30.185
75.1	～		

3. 上表④の計画雨水量を、電力料金、燃料費の算出用の条件とする。